

□□■-----
□■-----

広島校だより(2016年1月号)

-----Vol.112/2016.1.6-----■□
-----■□□

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。
広島校だより1月号をお送りさせていただきます。どうぞご覧ください。

中小企業大学校広島校ホームページ
<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/>

■-----■
目次 - INDEX -
■-----■

- ◆1 - NEWS ~ 広島校からのお知らせ ~
- ◆2 - 研修のご案内(2016年2月開催)
- ◆3 - その他のご案内
- ◆4 - コラム

=====

■ 1. NEWS ~ 広島校からのお知らせ ~

=====

★
| ■「経営トップセミナー～人を大切にする経営を考える～」を開催します

激しく変化する経営環境の中で成長発展し続ける企業は、人(従業員・社会的弱者等)をトコトン大切にしています。本研修では人を大切にする経営を
実践する中小企業の事例研究を通じて、今後の経営について考察します。

日程：3月4日(金)～5日(土) 会場：中小企業大学校 広島校

講師：坂本 光司 氏
(法政大学大学院 教授 「日本でいちばん大切にしたい会社」著者)
井上 善海 氏 (東洋大学経営学部 教授)

～事例企業・講師～

- ◆中村ブレイス株式会社 代表取締役 中村 俊郎 氏
世界遺産の地から世界の顧客へ感動を提供する企業の経営哲学を学ぶ
- ◆沢根スプリング株式会社 代表取締役 沢根 孝佳 氏
やらまいか精神でバネを提供する企業の人を大切にする企業文化を学ぶ
- ◆株式会社ふくや 代表取締役 川原 正孝 氏
博多の元祖辛子明太子である企業の地域と人を大切にする経営を学ぶ

コース詳細
<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2015/090418.html>

=====
■ 2. 研修のご案内 (2016年2月開催)
=====

★
2月3日(水)～5日(金) <3日間>

[15-29] 改善指導者のための多能化の進め方
～生産性改善のための多能化の進め方を学ぶ～

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2015/090415.html>

【研修のポイント】多能化の実践的な手法とコスト改善の着眼点・分析手法・改善技法を理解し、現場改善道場での演習で実践力を養成します。

○現場改善道場○
実際の工場レイアウトを教室内に再現し現場改善を体験学習するシステム

★
■その他の広島校研修情報はこちらをご覧ください。
<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/index.html>

=====
■ 3. 其他のご案内
=====

★
| ■中小機構中国本部からのお知らせ

【海外ビジネス定期相談会】

中小企業の皆様の海外ビジネスに関するお悩みについて相談できる相談会を開催します。1月の相談会は次のとおりです。

- ◆広島会場(中小機構中国本部) 8日(金)、14日(木)、22日(金)、29日(金)
- ◆福山会場(福山商工会議所) 28日(木)
- ◆岡山会場(岡山商工会議所) 21日(木)
- ◆米子会場(米子商工会議所) 20日(水)

<http://www.smrj.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/034215.html>

【事業承継に関する相談窓口】

事業承継にお悩みの中小企業の皆様のための相談窓口を開設します。1月の相談会は次のとおりです。

- ◆19日(火)、21日(木)、25日(月)、26日(火)

<http://www.smrj.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/059988.html>

【技術・ものづくりに関する相談窓口】

産業技術総合研究所中国センターと連携して、中小企業の皆様の研究開発・ものづくりにアドバイスを行う相談窓口を開設します。

◆お申込みの都度、相談日を調整します

<http://www.smrj.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/059998.html>

【金融に関する相談窓口】

日本政策金融公庫広島支店国民生活事業と連携して融資に関する相談窓口を開設します。

◆お申込みの都度、相談日を調整します

<http://www.smrj.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/060006.html>

【エンジェル税制に関する相談窓口】

エンジェル税制による資金調達を検討中のベンチャー企業の皆様への支援として、税理士、公認会計士がキャッシュフロー計算書作成のアドバイスを行う相談窓口を開設します。1月の相談会は次のとおりです。

◆19日(火)、21日(木)

<http://www.smrj.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/035583.html>

【岡山大インキュベータ入居者募集】

岡山大インキュベータの入居者を募集しています。岡山大学など地域の大学・研究機関が保有する研究シーズや地域資源を活用し、地元企業との連携により、起業意欲の醸成から事業化まで様々なステージで、新しいビジネスの創出・成長・発展を支援します。

<http://www.smrj.go.jp/incubation/od-plus/>

★

■広島市産業振興センターからのお知らせ

【「飛躍するモノづくり企業～フリーズドライ食品業界のパイオニアから学ぶ成功のコツ～」受講者の募集】

技術面から販売戦略まで、フリーズドライ食品業界のパイオニアとして有名な天野実業株式会社社長の兼光宏美氏に講演していただき、モノづくり企業の経営課題解決のためのヒントなどについて学んでいきます。

◆日時：1月22日(金) 13:30～16:30

◆会場：合人社ウエンディひと・まちプラザ（広島市中区袋町6-36）

◆講師：天野実業株式会社 代表取締役社長 兼光 宏美 氏

◆定員：40名 ◆受講料：1,000円

申込・詳細ページ

<http://www.assist.ipc.city.hiroshima.jp/seminar/post-20.html>

【「経営戦略セミナー～事例で学ぶ新分野開拓のヒント～」受講者の募集】

新分野を開拓してきた現役社長を招へいし、講演を行うとともに、パネルディスカッションを行うことにより、中小企業ならではの新分野開拓のヒントについて学んでいきます。

◆日時：2月10日(水) 14:00～17:00

◆会場：合人社ウエンディひと・まちプラザ（広島市中区袋町6-36）

◆講師：株式会社TESS 代表取締役 鈴木 堅之 氏
有限会社ハッピーおがわ 代表取締役 小川 吉房 氏
広島修道大学 教授 金原 達夫 氏

◆定員：30名 ◆受講料：1,000円

申込・詳細ページ

<http://www.assist.ipc.city.hiroshima.jp/seminar/post-21.html>

<お問い合わせ先>

公益財団法人広島市産業振興センター（中小企業支援センター）
TEL：082-278-8032 FAX：082-278-8570
E-mail：assist@ipc.city.hiroshima.jp

★

■ ちゅうごく産業創造センターからのお知らせ

【平成27年度産業創出講演会 in 広島「新時代を切り拓く超高速鉄道の実用化～リニアモーターカーの技術動向～」受講者の募集】

1962年から研究開発が進められてきたリニアモーターカーは、2015年4月には有人走行世界最高速603km/hを記録し、超高速鉄道が新たな時代を切り拓こうとしています。

この度、講師に超電導応用分野の第一人者である東京大学教授大崎博之氏をお招きし、技術動向や今後の展開、超電導技術などの先端技術の開発秘話を通して研究者の熱い思いをうかがいます。

◆日時：1月18日(月) 13:30～15:00

◆会場：メルパルク広島 6階「平成」（広島市中区基町6-36）

申込・詳細ページ

<http://ciicz.jp/event/280118-kouen2.html>

<お問い合わせ先>

公益財団法人ちゅうごく産業創造センター（総務部：胡中）
TEL：082-241-9928 FAX：082-240-2189
E-mail：zdkonaka@pnet.gr.energia.co.jp



■「中小企業・小規模事業者経営力強化フォーラム」（高松・広島会場）

消費税率改定やマイナンバー制度の施行など、企業の経営環境がめまぐるしく変化しています。これは今まで以上に市場が早いスピードで劇的に変動していることを表しています。こうした「市場変化」を単なる制度対応ということだけではなく「ビジネスチャンス」として活用し、経営力強化に活かすヒントを掴んでください。

<高松会場>

- ◆日時：1月13日(水) 13:30～16:00
- ◆会場：高松センタービル TCB 会議室 501（高松市寿町 2-4-20）

<広島会場>

- ◆日時：1月14日(木) 13:30～16:00
- ◆会場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 広島駅前（広島市南区大須賀町 13-9）

◆開催プログラム

1. 基調講演（元弥生社長・元ライブドア社長 平松庚三氏）
「次代を拓くイノベーション経営～伸びる中小企業は何が違うか」
2. 「消費税の現状と中小企業・小規模事業者対策」（中小企業庁）
3. 「消費税転嫁対策の現状」（経済産業局 消費税転嫁対策室）
4. 「経営者が知っておくべきマイナンバー：3つのポイント」
（牛島総合法律事務所 弁護士 影島広泰氏）

申込・詳細ページ

<http://www.biznavi.jp/forum/>

<お問い合わせ先>

経営力強化フォーラム事務局（株式会社スマイルワークス）
TEL：03-5620-9710 FAX：03-6700-6861



■「岡山県よろず支援拠点 第8回講演会」

高齢化と人口減の時代を迎えている日本。とりわけ地方は加速度が一段と増すと予測されています。それでも私たちは豊かで安全、安心な地域社会を持続させなくてはなりません。

そこで重要となるのが「地域産業」のあり方。本講演会講師の明星大学経済学部関教授は全国津々浦々まで足を運び、逆風に負けない地域の活力を目の当たりにしてきました。「現場」発信の熱いエールをお聴きください。

- ◆日時：1月21日(木) 15:30～17:00

- ◆会場：ピュアリティまきび 3階「橘」（岡山市北区下石井 2-6-41）

申込・詳細ページ

<http://www.optic.or.jp/yorozu/?cat=3>



■「広島県よろず支援拠点 トークライブ&個別相談会」
～次世代へ技術と伝統をつないでいく～

広島県よろず支援拠点を中小企業及び小規模事業者の皆様にもさらにご活用
いただくとともに、県内支援機関等との連携をより強化するため、イベン
トを開催します。

◆日時：1月16日(土) 14:00～16:00
(個別相談会 10:30～12:30、交流会 17:15～18:45)

◆会場：エフピコRiM 福山ものづくり交流館9階「スカイホール」
(福山市福山西町1丁目1-1)

申込・詳細ページ
<https://www.hiwave.or.jp/event/7535/>



■「山口県よろず支援拠点出張相談会」

山口県よろず支援拠点では、中小企業・小規模事業者の皆様の売上拡大、
経営改善など、経営上のあらゆるお悩みの相談に対応するため、県内の各
地域において、出張相談会を開催します。

<下関会場>

◆日時：1月13日(水) 9:30～
◆会場：下関市役所上田中町庁舎(下関市上田中町1丁目16-3)

<防府会場>

◆日時：1月14日(木) 9:30～
◆会場：天神ピア(防府市天神1丁目6-37)

申込・詳細ページ
<http://yg-yorozu.jp/index.php>

=====
■ 4. コラム
=====

「ユニフォームについて」

昨年2015年は、夢を見ている時間を割いてよくテニスの試合をTV観戦した。
錦織圭が活躍しているからである。
男子のプロテニス協会が選んだ2015年のベストプレーは錦織がロジャーズ杯
でゴフィンの放った絶妙のロブショットを股抜きショットで切り返したプレー
だった。
TV観戦している間中、極限状態で見事に反撃に転ずるショット、一見オーソ
ドックスなラリーの中で見せる厳しいショット、それらショットへの対応力
に圧倒され続けている。
素質と研鑽には想像を超えた領域があると思いつつあれこれ考え巡らせるこ
とが大きな楽しみになっている。
このようなプレーは身体面のトレーニングだけでなく精神面での強さが要求
される。
マイケルチャンコーチの Believe yourself. という励ましを機に世界ランク

を上げてきたのだ。

相手を過大評価しすぎ、必要以上に厳しいところを狙ってしまったのではないかなどと邪推しながら観戦している私にもコーチの言葉が聞こえてきそうだ。Believe him. と！

試合後、敗者が悔しさを内に秘めながら胸を張って勝者を称え、勝者が敗者に敬意を払い観客の声援に応える場面は本当に素晴らしい。

十分楽しませてもらっているのだが濃い色調のユニフォームはこのスポーツに合っていないような気がする。

動きやすさや安全面での機能に加えそのスポーツ(動き)のイメージを反映させているのがユニフォーム。

近年、機能面でウェアは大きな進化をしているし、臨場感あふれる映像で観戦できる機会が増えているので個性を強調するユニフォームにも楽しませてもらっているのだが。

白の上下のウェアだったらもっと栄えるのにと感じるのは私だけだろうか。

調べてみると私だけではないようだ。

ウィンブルドンでは靴まで含め白を規定していて、更に汗をかいても透けないものという付帯条項もあり下着にまで気遣いをしているようだ。

テニス界で登場したフレーズではないのだが、「ブームから文化に」移行している過程の現象なのだろうか？

殆どの試合に登場しているテニスのユニフォームはまだ文化にまで達していないようだ。

団地の生活では正月のユニフォームはすっかり変わってしまった。

しかし、我が家の3が日の食卓だけは父母の時代と変わることはなくおせちである。

2016年は食卓だけでなく生前の母が誘ってくれていた和服で迎えてみようという気になっている。

久しぶりの角帯で背筋を伸ばし、和の形を踏襲し少しでも文化を担ってゆければと思う。

参考資料

ユニフォームと作業服

<http://www.uniform-research.net/p004.xhtml>

ユニフォームビジネス：ユーザとサプライヤーの商品企画

<http://www.smrj.go.jp/keiei/seni/info/pub/archives/044861.html>

中小機構中国本部 チーフアドバイザー（ものづくり担当）大村卓一

=====

■当メールを、お知り合いの方などに転送し広めていただけると幸いです。皆様のご受講を心よりお待ちしております。

■「広島校だより」の 配信解除・お問い合わせはこちらからお願いします。
<http://www.smrj.go.jp/enq/inst/hiroshima/007731.html>

編集・発行：中小企業大学校 広島校

〒733-0834 広島県広島市西区草津新町 1-21-5

TEL 082-278-4955 FAX 082-278-7201
